

新一年生へ願いを込めたマスコット

Koho - kenbunroku



本町4区の紺谷さん(写真上)は、新一年生へ手づくりのマスコットを贈り続けて、今年でなんと19年。最初は、お孫さんが一年生になったときに「元気で、気をつけて学校へ行ってね…」という願いを込め、子どもたちに手づくりのマスコットを贈ったことがきっかけで、気づいたら今年で19年目に。今では、毎年願いを込めてマスコットを作るのが生きがいになったという紺谷さんは、元気なうちは作り続けたいと言っていました。ちなみに、マスコットは毎年違うものだそうです。



▼表紙は、保育所卒園式の一コマです。終始、笑顔だった子が、歌を歌いながらほかの子につられて号泣してしまうところは何ともいえない気持ちになりました。この広報が出る頃には、もう立派な1年生として小学校に通っているんでしょうね。▼卒園といえば、もう一つの「卒煙」が今話題となっておりますね！今回、「ほそみどりの結果と」介護教室などについてご紹介しました。最近、読売新聞の全国枠でこうした瀬棚町の保健・医療・福祉活動が取り上げられ、大きな反響があったところですが、そんな中、新たな活動として「禁煙パッチの半額助成事業」もスタート！この春から心機一転で「卒煙」を決意された方は医科診療所へご相談ください！。詳しい内容については来月号で紹介したいと思います。あわせて、総務町民課F補佐の「卒煙体験ルポ」の連載に向けても着々と計画が進行中です。(笑) 今ご期待！▼先日、檜山管内の広報表紙コンクールで「優秀賞」をいただきました。出展したのは昨年の7月号(写真右)です！さあ、今年もYOSAKOの季節ですね！シェイプアップの一環としてもいかがですか！？(尾)



編集後記